

消毒のポイント



多摩小平保健所
オリジナルキャラクター
ますくま

ノロウイルスの「ノロりん」

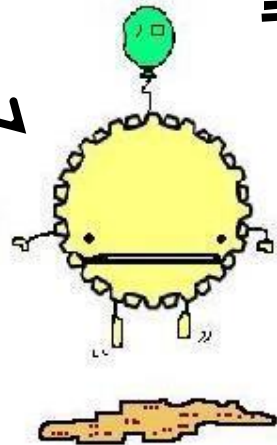
特徴

乾燥とアルコールに強く、少量のウイルスでヒトに感染する。ヒトの小腸に住みつく。

消毒や換気をされるまで長期間生きると言われる。

弱点

手洗いと熱、次亜塩素酸ナトリウムで不活化する。



手に触れる場所や身の回りは定期的に0.02%次亜塩素酸ナトリウムでふき取り消毒を。

手すり・ベット柵・水道の蛇口・トイレの便座・
トイレ洗浄レバー・電気のスイッチ・テーブル・
サイドテーブル・イス・おもちゃなど

※次亜塩素酸ナトリウムで手指等の消毒はしないでください。

※次亜塩素酸ナトリウムは時間がたつにつれ効果が減っていきます。

基本的には使うときに希釈しましょう。

※次亜塩素酸ナトリウムは金属を腐食するので10分経ったら水拭きしましょう。

※漂白作用があるので脱色することがあります。

！噴霧による消毒は不十分になるのでやめましょう！

消毒液の濃度（希釈の方法は裏面）

0.1%→吐物・便の処理

0.02%→身の回りのふき取り・衣類や調理器具の消毒

消毒液の希釈方法



次亜塩素酸ナトリウム濃度6%の塩素系漂白剤を使った場合の例

塩素系漂白剤のキャップを使う場合は種類によって容量が変わるので、濃度に注意しよう！

ペットボトルキャップ

約5ml/1杯

希釈濃度

用途

希釈の量

※目安です

0.1%
(1000ppm)
60倍

吐物・便
の処理

塩素系漂白剤40mlに
ペットボトルキャップ8杯

水を2リットルまで入れる

0.02%
(200ppm)
300倍

衣類・
調理器具
の消毒

塩素系漂白剤10mlに
ペットボトルキャップ2杯

水を2リットルまで入れる



消毒や処置のあとは必ず手を洗いましょう